

登園許可証

高蔵幼稚園 園長殿

幼児氏名 _____

病名 [_____]

平成 年 月 日から症状も回復し、集団生活に支障がない状態になったので
登園可能と判断します。

平成 年 月 日

医療機関名 _____

医師名 _____ 印またはサイン _____

こども園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、子どもたちが一日快適に生活できるよう、下記の感染症について証明書の提出をお願いします。

感染力のある期間に配慮し、子ども健康回復状態が集団生活可能となつてからの登園であるようにご配慮下さい。

◆医師が記入した証明書が必要な感染症

○印	感染症名	感染しやすい期間	登園の目安
	麻疹(はしか)	発症1日前から発しん出現後の4日後まで	解熱後3日を経過してから
	インフルエンザ	症状がある期間(発症前24時間から発病後3日程度までが最も感染力が強い)	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後3日を経過するまで
	風しん	発しん出現の7日前から後7日間くらい	発疹が消失してから
	水痘(水ぼうそう)	発しん出現1~2日前から痂皮形成まで	全ての発しんが痂皮化してから
	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日を経過するまで、かつ全身状態が良好になるまで
	結核		医師により感染の恐れがないと認めるまで
	咽頭結膜熱(プール熱)	発熱・充血等症状が出現した数日間	主な症状が消え2日間経過してから
	流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いため結膜炎の症状が消失してから
	百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療を終了するまで
	腸管出血性大腸菌感染症 (O157、O26、O111等)		症状が始まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの
	ヘルペス性口内炎		症状が治まり、食事が食べられるようになってから
	とびひ		プールの期間のみ必要
	SSSS(ブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群)		特有の症状が治癒し、全身状態が良好であること
	急性出血性結膜炎	ウイルスが、呼吸器から1~2週間、便から数週間~数か月排出される	医師により感染の恐れがないと認めるまで

※この用紙は印刷・コピーしてご使用ください。